



平成 26 年 9 月 24 日  
水管理・国土保全局下水道部

## 下水汚泥固形燃料に係る日本工業規格の制定について

下水処理場で発生する下水汚泥は、量・質ともに安定している、集約型である、需要地である都市で発生しているといったメリットを有するバイオマスであり、約 40 億 kWh/年（約 110 万世帯の年間消費電力量に相当）のエネルギーポテンシャルを有しています。一方、そのエネルギー化については依然として低い水準（2012 年度時点でエネルギー化率 13%）にとどまっており、より積極的な活用が求められています。

国土交通省では、下水汚泥のエネルギー利用方法の一つである、下水汚泥固形燃料の品質の安定化及び信頼性の確立を図り、市場の活性化を図るため、下水汚泥固形燃料に係る日本工業規格（JIS）を制定しましたのでお知らせします。下水汚泥固形燃料及び規格の概要は、別紙のとおりです。

### 【問い合わせ先】

国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課 下水道国際・技術調整官 石井 宏幸

電話：03-5253-8111（内線 34162） 直通：03-5253-8427 FAX：03-5253-1596

国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課 資源利用係長 安陪 達哉

電話：03-5253-8111（内線 34164） 直通：03-5253-8427 FAX：03-5253-1596